

2022年(令和4年)4月26日 火曜日

県新酒鑑評会で入賞した各蔵元の代表者ら＝高山市上一之町、飛騨酒造組合



新酒 3歳が県知事賞

飛騨酒造組合(平瀬市長)は25日、加盟する蔵元が好成績を残した第29回県新酒鑑評会の報告会を、高山市上一之町の同組合で開いた。最高位の県知事賞に3部門で輝くなど、6蔵が入賞を果たした。(岡村将成)

県鑑評会で飛騨酒造組合

厳しい冬越え品質管理、実結ぶ

県鑑評会には純米吟醸酒に44点、吟醸酒に36点、純米酒に36点、本醸造酒に28点が出品された。参加は27蔵で、3月16日に審査会を行った。県知事賞には、同組合からは純米吟醸で渡辺酒造店(飛騨市)の「蓬萊極意傳」、吟醸で船坂酒造店(高山市)の「四ツ星」、本醸造で蒲酒造場(飛騨市)の「やんちゃ酒」が選ばれた。

報告会で平瀬理事長は「飛騨地域の酒が県の中でも上位に位置するレベルになってきた。この冬は寒さが厳しく、米が溶けやすいなど管理が大変だったが、飛騨地域の酒蔵だからこそ乗り越えられた」と総評した。

県知事賞を受賞した渡辺酒造店の渡辺久憲社長は「デジタル化など新たな挑戦が実を結び、高品質の酒が届けられると思うとうれ

しい」。船坂酒造店杜氏の平岡誠治さんは「厳しい寒さの中で、温度管理がうまくいった。蒲酒造場の蒲敦子社長は「丁寧な仕事を積み重ねて良い酒造りができた」と、それぞれ喜びを語った。

そのほかの成績は次の通り。

△県酒造組合連合会長賞▽純米吟醸 蓬萊極意傳(渡辺酒造店) 久寿玉正宗(平瀬酒造店) 奥飛騨(奥飛騨酒造)▽吟醸 四ツ星(船坂酒造店) 天禄拝領(天領酒造) 奥飛騨(奥飛騨酒造) 蓬萊超吟しずく(渡辺酒造)▽純米 深山菊(船坂酒造店) 蓬萊手造り純米(渡辺酒造店) 奥飛騨(奥飛騨酒造)▽本醸造 やんちゃ酒(蒲酒造場) 蓬萊(渡辺酒造店) 奥飛騨(奥飛騨酒造) 天涼(天領酒造)